

公益財団法人不老会会員のご家族の皆様へ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	涙嚢底部に涙嚢内腔が存在するか
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学医学部 医学部長 笠井謙次
研究責任者	眼形成・眼窩・涙道外科 教授(特任) 高橋靖弘
研究の対象となる方	研究実施承認日から 2025 年 3 月 31 までに医学教育に使用されるご献体
研究期間	研究実施承認日 ~ 2025 年 9 月 30 日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕</p> <p>涙嚢は涙道の一部で、その前方には内眼角腱と呼ばれる眼輪筋(目を閉じる筋肉) の腱が走行します。それより上部の涙嚢部分を涙嚢底部と呼びます。涙嚢内腔(内部の空洞) は涙嚢全体に存在し、底部にも広がっていると考えられていますが、それが証明されたことはありません。本研究では、涙嚢内腔が涙嚢底部まで広がっているかどうかを調べることを目的としています。</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>ご献体から涙嚢と内眼角腱を摘出し、涙嚢の内腔を肉眼および顕微鏡で観察します。研究には年齢、性別、献体登録時の情報を利用します。研究の方法に関する資料を入手・閲覧を希望する場合は、下記問い合わせ先まで申し出てください。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕</p> <p>非該当</p> <p>〔外部への提供開始日〕</p> <p>非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：ご献体 情報：年齢、性別、献体登録時の情報
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当

試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025 年 6 月 30 日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	<p>愛知医科大学病院 眼形成・眼窩・涙道外科</p> <p>担当者：教授（特任） 高橋靖弘</p> <p>〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1</p> <p>電話 0561-62-3311（内線 12314）</p>